

スクールソーシャルワーカー（SSW）ブロック研修会 I

和歌山県では、スーパーバイザーからの指導助言のもと、各市町配置のスクールソーシャルワーカーのスキル向上のための研修会を開いています。配置されている10市町を3グループに分け、演習、事例検討及び情報交換等、スクールソーシャルワーカーからの要望にあった内容の研修を行っています。



Aブロック
日 時 7月25日
場 所 紀の川市
出席人数 14名

レクチャー演習
「不登校とSSWの役割について」
グループワーク
「こんな場合、あなたならどうしますか」

学校や教育関係者の研修会等で講師となり、SSWの活動内容を広く知らせる活動も行っています。紀の川市SSWが講師となり、教職員に対して研修するという設定で演習を行いました。また、グループワークでは、生徒指導担当からケース会議開催の依頼を受けたという設定で、会議までどのような準備をしたらよいかを考えました。



Bブロック
日 時 7月12日
場 所 湯浅町
出席人数 9名

レクチャー演習
「学校における虐待対応について」
講義
「不適切な養育環境にある子どもの特徴と学校ができる支援」

湯浅町SSWが講師となり、学校における虐待対応についてレクチャー演習を行いました。事例を挙げながら、どのような対応をとってきたかを説明しました。それを受けて、SVから不適切な養育環境にある子どもの特徴や支援についての講義を受けました。



Cブロック
日 時 7月6日
場 所 田辺市
出席人数 7名

レクチャー演習
「SSWの役割について」
事例検討
SSWへのスーパービジョン

那智勝浦町SSWが講師になり、はじめてSSWの事を知る教職員に対して研修するという設定での演習を行いました。具体事例を交え分かりやすく説明しました。また、事例検討では、ジェノグラム（家族関係図）・エコマップ（人間関係図）を活用したアセスメント、プランニングについて学びました。